

令和6年度東北地方鉱山保安表彰について

(令和6年度関東東北地方鉱山保安協議会東北地区部会 資料)

令和7年3月17日
関東東北産業保安監督部東北支部

令和6年度東北地方鉱山保安表彰

実施趣旨

- 保安意識の高揚を図ることを目的とし、鉱山保安に関し特に優秀な鉱山及び鉱山保安の確保に特に功労のあった者を表彰。
- 昭和25年度から毎年度実施。
- 令和6年度は、下記個人5名に東北支部長から表彰状を授与。(1名欠席)

表彰式概要

◆ 日時	令和6年5月23日(木)		
◆ 場所	仙台ガーデンパレス 2階 鳳凰の間		
◆ 受賞者			
【保安従事者の部】		【保安功労・貢献者の部】	
余目鉱山	齋藤 順志	秋田大学 教授	今井 忠男
大船渡鉱山	泉 安広、佐々木 健治		
長坂鉱山	及川 由一		

表彰式の様子



(左上)祝辞を述べる
渡邊支部長
(右上)集合写真
(左下)表彰状授与の
様子
(右下)東北鉱業会よ
り祝辞

鉱山保安表彰規程類の改正

改正のポイント

- 全国鉱山保安表彰の規則改正に合わせて実施した。(令和7年1月8日付け)
- 実績を考慮し、部門の改廃を行なった。→ポイント①、②
- その他軽微な修正など、必要な改正を行なった。

ポイント①：「家庭の部」、「救護隊員の部」の見直し

- ・ 「家庭の部」は最近応募がなく、また時代にそぐわないとの意見から、本省及び全国監督部にて議論を踏まえ廃止することとした。
- ・ 「救護隊員の部」も同様に議論されたが、他管内では救護隊を設置してる鉱山があることから、全国表彰においては「救護隊員の部」は引き続き存置された。
- ・ 東北支部管内に救護隊を設置する鉱山はないことから、同部門は廃止することとした。

ポイント②：「特別功労・貢献者の部（鉱山保安MS）」の改正

- ・ 他部門で表彰数が少ない若年層に表彰の機会を確保することを目的として、保安活動で中心的な役割を果たしている若年者を対象とする評価基準を設けた。

その他：

- ・ 推薦書の様式を統一し、推薦者の利便を図った。
- ・ 複数回受賞する者の受賞間隔を明記した。
- ・ その他、軽微な語句の統一・修正、誤字訂正を行なった。